令和8年度　安城市行政改革審議会（外部評価）　次第

令和8年11月9日（月）
午前10時30分～午後0時45分
災害対策本部室

1　行革・政策監あいさつ
2　外部評価の進め方について
3　外部評価　＜Aグループ＞
（1）せん定枝リサイクルプラント事業
（2）デジタル推進事業

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

外部評価の進め方について （1事業50分）

① 担当課説明 【10分】 → ② 質疑応答 【25分】 → ③ 評　価 【15分】

①担当課による事業説明 【10分】
- 「事業評価シート」に基づきご説明します。

②担当課職員との質疑 【25分】
- 担当課の説明を踏まえ、質疑応答により議論を深めていただきます。
- 質疑応答中も評価シートのご記入を進めてください。

③必要性や有効性等の観点から、事業を評価 【15分】
- 評価シートをご記入ください 【3分】
  評価にあたっては、**「対象事業の論点に対する評価区分について」**を参考にしてください。
  ➡3分経過後に、評価シート①、②のうち、評価シート①を回収します。
- 評価に関するご意見をお伺いします 【10分】
- 評価結果の発表を行います 【2分】

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

評価の視点

評価視点		
	必要性	行政関与の必要性、初期事業目的の達成状況、総合計画や市民ニーズとの関連性
	有効性	目標に対する進捗状況
	効率性	目的及び目標に対する事業実施方法の適正化、事務の効率化・簡素化
	公平性	事業規模及びサービス水準の適正化、受益と負担のバランス

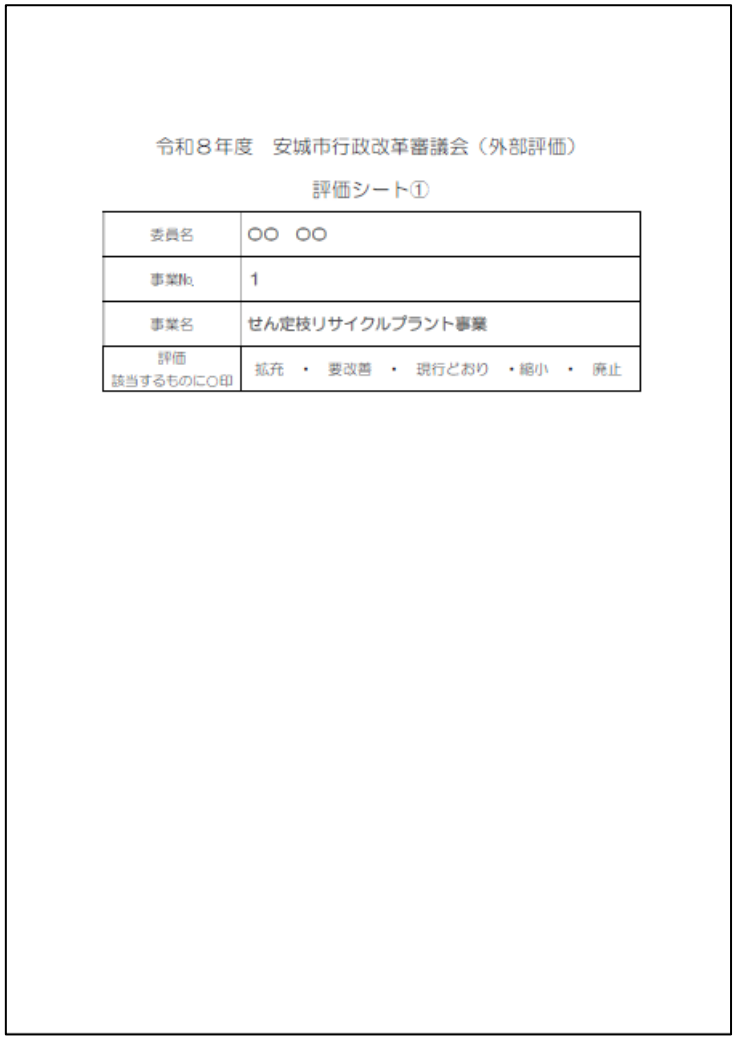
評価区分（「対象事業の論点に対する評価区分について」をご参照ください）

評価区分	内　容
拡充	事業規模（事業量、予算、人員）を拡大し、事業内容を大幅に充実させるもの
要改善	事業規模または事業内容は継続するが改善する必要があるもの※
現行どおり	事業規模または事業内容を維持・継続するもの
縮小	事業規模または事業内容を減らすもの
廃止	事業を廃止するもの

※実施主体の見直し、事業の手法・内容の一部見直し等

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

【当日配布資料】評価シート①（評価結果集計用）



令和８年度　安城市行政改革審議会（外部評価）

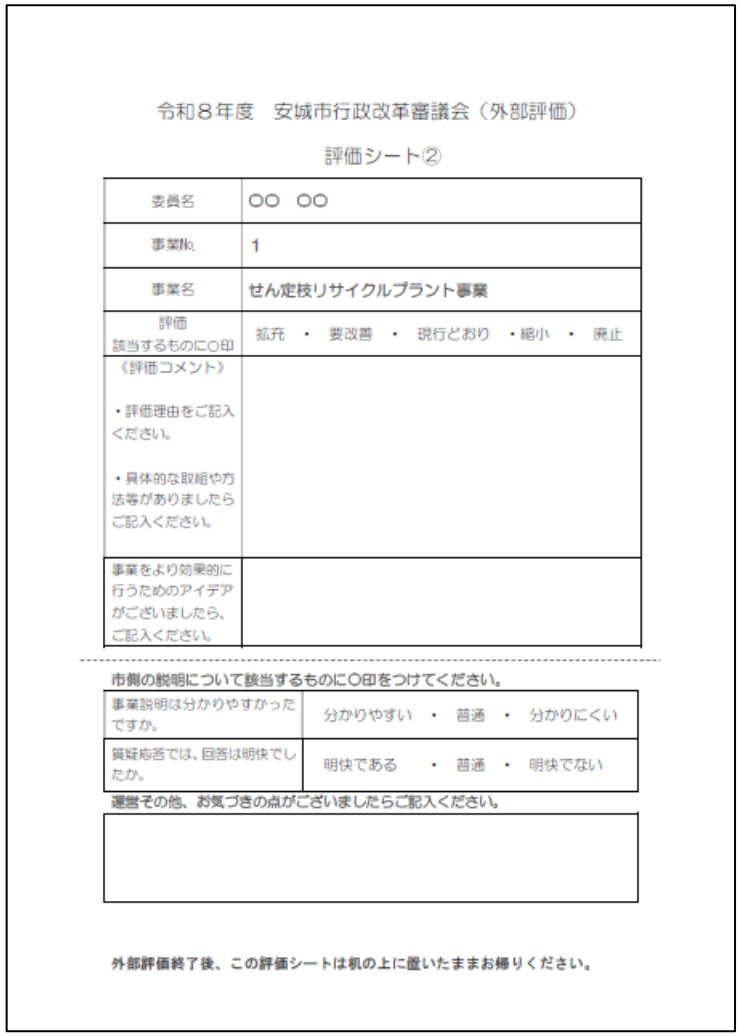
評価シート①

委員名	○○　○○
事業No.	1
事業名	せん定枝リサイクルプラント事業
評価 該当するものに○印	拡充　・　要改善　・　現行どおり　・縮小　・　廃止

・評価シート①は評価結果集計のため、評価シート記入開始から3分経過後に回収します。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

【当日配布資料】評価シート②（評価コメント記入用）



令和８年度　安城市行政改革審議会（外部評価）

評価シート②

委員名	○○　○○
事業No.	1
事業名	せん定枝リサイクルプラント事業
評価 該当するものに○印	拡充　・　要改善　・　現行どおり　・縮小　・　廃止
《評価コメント》 ・評価理由をご記入ください。 ・具体的な取組や方法等がありましたらご記入ください。	
事業をより効果的に行うためのアイデアがございましたら、ご記入ください。	

市側の説明について該当するものに○印をつけてください。

事業説明は分かりやすかったですか。	分かりやすい　・　普通　・　分かりにくい
質疑応答では、回答は明快でしたか。	明快である　・　普通　・　明快でない

運営その他、お気づきの点がございましたらご記入ください。

外部評価終了後、この評価シートは机の上に置いたままお帰りください。

・評価シート②へ、評価結果に加えて評価コメントのご記入をお願いします。

・質疑応答の時間中も、適宜ご記入いただいて結構です。

・点線より下にアンケートがございますので、ご協力をお願いします。

・外部評価終了後、評価シート②は、机の上に置いたままお帰りください。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

【当日配布資料】 対象事業の論点に対する評価区分について

対象事業の論点に対する評価区分について

事業番号	1	事業名	せん定枝リサイクルプラント事業

論点	せん定枝のたい肥化を通じて環境保全型農業の推進に資する事業ですが、今後継続して多額の費用を投じる必要性（次の3つ）が論点となります。 ①せん定枝の再資源化の必要性 ②現施設で機能を維持する必要性 ③市がたい肥化して配布する必要性 多額の費用を要してせん定枝を再資源化する必要性は低いと考え、施設は廃止することを検討しています。

評価区分	評価内容 ※下段は論点に対する評価区分の例を表しています。
拡充	事業規模（事業量、予算、人員）を拡大し、事業内容を大幅に充実させる
	【例】せん定枝の資源循環と環境保全型農業の推進という目的は重要であり、リサイクルプラントはその中核施設として処理能力を向上させ施設を更新する。
要改善	事業規模または事業内容は継続するが改善する必要がある（実施主体の見直し、事業の手法・内容の一部見直し等）
	【例】現在の施設で運営方法を改善しより効率的に運営すべきである。
現行どおり	事業規模または事業内容を維持・継続する
	【例】現在の施設で事業手法等を含め、現行どおり実施する。
縮小	事業規模または事業内容を減らすもの
	【例】現行の手法は非効率である。施設は廃止し、再資源化は民間などに委託する。
廃止	事業を廃止する
	【例】市が多額の税金を投入してまで目的を追求する必要性は低い。施設は廃止し、せん定枝は焼却する。

・各事業における、論点に対する評価区分のイメージを記載しております。評価の際の参考にしてください。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.